

水道スマートメーター・水道ポータル導入事業について

事業報告

本市の水道事業が抱える有収率の低下や検針サイクルの統一などの課題の解決を目的に、国の交付金を活用し、隔月検針地区に水道スマートメーターを設置し、自動検針システムを導入した。

(1) 事業費等について

事業費：約 38,460 千円（水道ポータル導入費も含む）

国の補助金を活用し導入（事業費の2分の1が国の補助）

事業期間：令和6年9月2日～3月14日まで（スマートメーター関係）

令和6年7月11日～3月31日まで（水道ポータル関係）

(2) 水道スマートメーター設置状況

【設置地区及び戸数】 計 1,750 戸

- ①風連地区の住宅等 1,426 戸
- ②名寄郊外地区の住宅等 252 戸
- ③名寄市街地難検針箇所住宅等 72 戸

※直読式メーターの箇所及びスマートメーター通信エリアが圏外箇所は未設置

(3) 水道ポータルの導入（名寄市上下水道ポータル）

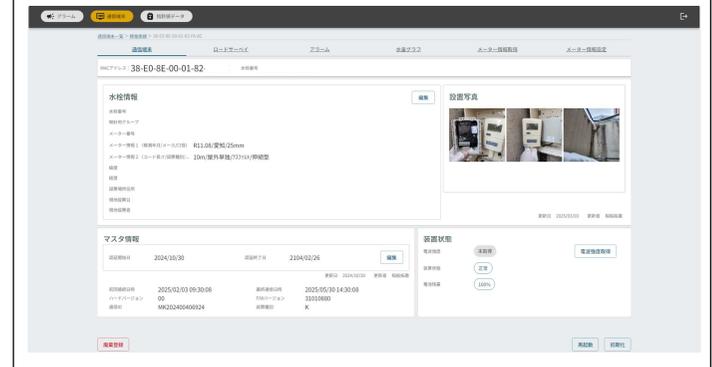
【サービス内容】

- ①名寄市上下水道公式アプリ「名寄市上下水道ポータル」を使うと、上下水道料金や使用水量をスマートフォンやパソコンでいつでもどこでも簡単に確認できる。

設置写真



自動検針システム



②過去2年間分の使用水量や上下水道料金の履歴が確認できる。

※スマートメーター設置のお客さまは、月間・1時間毎の使用水量履歴も確認できる。

③名寄市からのお知らせ（漏水の疑いがあるなど）や検針完了通知など各種通知がアプリへ届く。

④名寄市内での水道の使用中止・開始の申込ができ、契約内容の変更（名義人・納付書送付先など）の申込もできる。

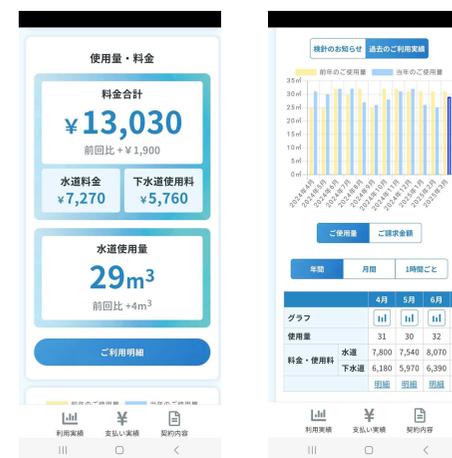
【登録方法】

- ①QRコードをスマホで読みとり、アプリをダウンロードする。
- ②メールアドレスとパスワードを登録する。
- ③お客様番号（水栓番号）、上下水道契約者氏名（フリガナ）、名寄市に届け済みの電話番号を入力する。

▼iPhone版



▼Android版



▲アプリ画面イメージ



《アプリ登録の注意点》

- ・お客様番号（水栓番号）は、11桁の番号をハイフン抜きで入力が必要。
- ・アプリに登録後は、紙の「上下水道料金のお知らせ」（検針票）は発行しない。
- ・アプリに登録後、使用水量等の情報が反映されるのは、翌営業日からとなる。

【周知について】

- 3月末 実装開始
- 4月 市ホームページに掲載
- 5月 広報で周知

上下水道料金のお知らせ		
（ご使用期間 7年 3月 2日～ 7年 4月 1日）		
お客様番号	口径	メーター番号
0-0001234567	13	m 54321
大通南1丁目1番地		
名寄 太郎 様		

(4) 今後について

- ◆スマートメーター全戸導入：今後1～2年検証して、全戸導入（1万台）を検討していく。（財源と導入方法）
- ◆水道ポータル：利用促進（利用者が増加するほどコスト削減が図られる）に向けて、引き続き広報等での周知や将来的にヨロカポイントとの連携、水道ポータルの機能拡充を図っていく。